



～友 愛～

富田中学校だより

学校教育目標

「確かに生きる」

令和 3年 6月14日 No. 5

□ 3年生 修学旅行

7日(月)～9日(水)に修学旅行に行ってきました。1日目は、和歌山県白浜町のアドベンチャーワールドを訪れました。夜はホテルでアドベンチャーワールドの職員によるSDGsの公演を聴きました。2日目は、白浜町から串本町へ向かい、トルコ記念館でのフィールドワーク、串本海中公園見学と続き、三重県内に入り、鬼が城センターを散策し、宿泊先のホテルに入りました。3日目は、鳥羽市でシーグラス等を使ったジェルキャンドル作りの体験活動を行い、最終見学地である、伊勢神宮・おかげ横丁へ行きました。昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染防止対策として行先変更を行い、今回の行程で実施しました。3年生にとって修学旅行の持つ意味を考慮しつつ、感染防止のガイドラインに則り、できる限りの安全を確保した結果が今回の行程になりました。

富田中学校が以前まで行っていた修学旅行とは違った行程となりましたが3年生の皆さんは至る所でたくさんの笑顔振りまいてくれました。私も初めて訪れた場所もあり、とても貴重な体験もできました。3日間を通して3年生の生徒はルールをしっかりと守り、大きな違反や体調不良もありませんでした。

また、例年にない早い梅雨入りで天候も心配されましたが、雨に降られることもなく、むしろ暑すぎるぐらいの天候で予定通り修学旅行を終えることができました。伊勢神宮で行った校長からのまとめの話では、前日指導や出発式でも話した「全員が元気で安全・無事に帰ってくるという一番大切な目標は達成できた」と伝えました。そして、3日間を通じた行動の様子から「ほとんどの人が自分を律する(自律した)行動ができるので、それを生かして今後の学校生活において、互いに呼びかけあって集団として自律、そして、自立できるようになってほしい」と伝えました。

無事帰着したわけですが、今後も引き続き健康管理(観察)

が必要です。ご家庭でもお子さんの健康チェック等をよろしく願います。最後に今回の修学旅行実施に当たり、ご理解をいただき、ご協力をいただきました3年生保護者の皆様に改めてお礼申し上げます。ありがとうございました。



□ 1学期末テスト 発表

1学期末テストを21日（月）～23日（水）に実施します。その出題範囲と時間割を11日（金）に発表しました。本来の発表は1週間前ですから14日（月）ですが、今年度初めての定期テストということもあり、しっかり準備してほしいとの思いから前倒しして発表しました。部活動の停止はこれまで通り1週間前の14日（月）からですが、発表を数日早くすることで、土日をテスト勉強のために有効に使えた人も多かったのではないのでしょうか。

3年生は修学旅行が終わり一区切りです。1・2年生の皆さんも含め、上手く気持ちや頭を切り替えて臨んでほしいと思います。特に1年生にとっては、中学生になって初めてとなる定期テストです。私が担任をしていたときも、1年生の頃は、「勉強の仕方がわからない」という声をよく聞きました。そのときは「まず目標を立てる」ことが大切だと伝えていました。次に「その目標から見て自分の現在地はどこかを考える」「その現在地から目標達成に向けて今何をすべきかを考える」そして「実行する」と伝えていました。更に「色々試行錯誤を繰り返し自分なりの方法を見つけることが大事」とも話していました。書いて覚える人、繰り返し読んで覚える人等々、色々な方法をまず試してみてください。今の結果も気になるとは思いますが、先の結果も見据えながら取り組むことも大切です。そのためにはある程度時間がかかります。やはり「努力に勝る天才なし」です。ただ時間をかければ良いというものではないかも知れませんが、取り組む時間が少なすぎるとは難しいと思います。「良い準備は、良い結果を生む」私がいろいろな場面で伝えている言葉です。ぜひ良い準備をしてテストに臨んでください！



□ 教育実習生が来ています

1日（火）～21日（月）の3週間、卒業生の伊藤彩夏さんが教育実習に来ています。伊藤さんは、1・2年生の保健体育の授業や、2Aの学級で実習を行っています。また、部活動は陸上競技部に参加しています。現在、大学4年生で、今の新しい普通教室棟ができた最初の年の卒業生になります。

伊藤さんに自分たちが在籍した当時の富田中学生と現在の生徒の様子について感じることを聞いてみました。2つあって、1つめは部活動の雰囲気が変わったと感じたそうです。伊藤さんが中学生の頃は、上下関係が厳しかったそうですが、今はそれほど上下関係が厳しくなく、和気あいあいとした雰囲気がするそうです。もちろん先輩後輩としてある程度の礼儀は必要ですが、良くなった部分と捉えられるのではないのでしょうか。2つめは授業中の様子です。伊藤さんの頃は、挙手や発表などに積極的な人がもっと多かったそうです。この感想を参考に、生徒の皆さんは改善できる部分は改善してほしいと思います。

伊藤さんは、素直で明るい富田中の生徒たちに励まされながら頑張っています。今回の実習で得た経験を活かし、今後も教師を目指し頑張してほしいですね。

